

橋本元司の「価値創造の知・第266夜」: SDGs (持続可能な開発目標) ② 『SDGs シフト』

2019年10月21日 令和時代の成長経営は「SDGS シフト」。

姫路方面に招かれて、午前・午後と2回講演をしてきました。

テーマは「SDGsシフト」

上記は、新価値創造研究所の造語です。

これからこの言葉がメディアに登場するのではないのでしょうか。

この頃、テレビでは、

- ・小泉進次郎環境大臣
- ・吉野彰さん:ノーベル化学賞

で胸に「SDGs バッジ」を着けていました。

都心ではこのバッジ姿をよく見かけるようになりました。

実は、今年から、「SDGs」は啓蒙から本格的実践(アクション)に舵を切っています。

ビジネスをしている方達(経営者)は、この「SDGs」に敏感でないと、時代の波に乗ることができないと確信しています。

そう、今回はビジネスに敏感な方に招かれての講演でした。

その方とランチを一緒しましたが、とても刺激的で有意義な時間でした。

ここで重要な認識は、CSR(社会的責任)というこれまでの片手間な取り組みではなくて、2030年に向かって、ありたい姿を描いて

- ・「本業×SDGs」

を融合して、本気で取り組む覚悟が必要なことです。

そして、

- ・深い知:ミッション
- ・高い知:ビジョン
- ・広い知:イノベーション

という順番で、在りたい姿と「SDGs 用の新しいエンジン」を創ることがポイントです。

さて、首記のセミナーの次第は、

①第一部:

・演題:「関西 SDGs 貢献チャレンジ」(近畿経済産業局)

②第二部

・演題:「SDGs シフト」(新価値創造研究所)

③懇親会

という恵まれた順番でした。

やはり、経営者の方たちは真剣に臨まれていました。

できるだけ、SDGs の本質を絵や図解や表でご用意したことが良かったようです。

懇親会では、目からウロコ、腑に落ちたという複数の声があって嬉しくなりました。

このようなコメントをいただくことで、もっとわかりやすく注力して次の講演に役立てていくモチベーションにつながります。

さてさて、少しでも迅速に皆様のお役に立てればと思っています。

新しい視座(めがね)については、画像から読み取れるでしょうか?

これだけではわかりませんね。

でも「価値創造の知」第 246~265 夜をご覧いただいた方なら、きっとわかっていただけるはず。

価値創造から「事業創生・地域創生・人財創生」へ